

1 地区の設定

1 地区の考え方

市民になじんだ地区割とともに、本市の特徴を細かくとらえる地区の設定が求められます。本白書では、自治連合会の5地域と、現在開発を進めている吉川美南駅東口周辺地区に分けて設定します。

以下の6つの地区をそれぞれ旭地区、三輪野江地区、吉川中央地区、吉川南部地区、美南地区、美南駅東口周辺地区と呼びます。

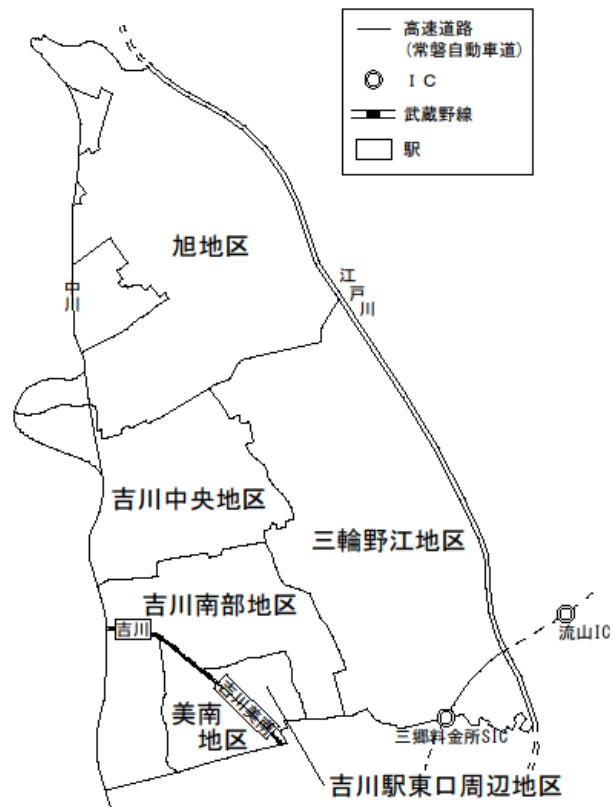
各地区の人口(人)

地区	人口	人口比率
旭	4,897	6.7%
三輪野江	5,411	7.4%
吉川中央	28,971	39.6%
吉川南部	22,869	31.2%
美南	11,069	15.1%
美南駅東口周辺※	0	0%
全市	73,217	100.0%

資料:住民基本台帳(令和3年4月1日)

※令和3年4月1日現在で当該地区に居住されている方の人口は、吉川南部地区に含めています。

自治連合会地区



吉川市都市計画マスタープランの地域との対応

吉川市都市計画マスタープラン（令和3年3月改定）の地域別構想の地域区分との対応は、概ね以下のようになります。

地区	吉川市都市計画マスタープランの地域
旭	北部地域、西部地域の北側
三輪野江	東部地域
吉川中央	中央地域の北側、西部地域の南側
吉川南部	中央地域の南側、南部地域の西側、中央南部地域の北側
美南	南部地域の東側
美南駅東口周辺	中央南部地域の南側

吉川市都市計画マスタープランの地域



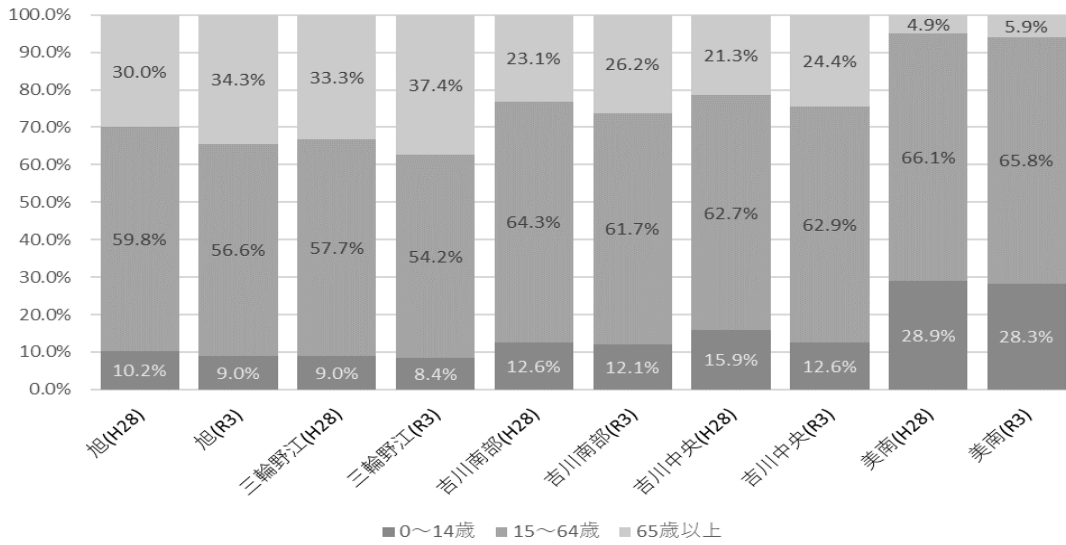
2 地区別人口構成・増減率

5地区で人口構成をみると、令和3年1月1日現在で65歳以上の高齢者人口の割合は5.9%から37.4%まで差があります。

平成28年と令和3年の世代別構成を比較すると、全地区で高齢者人口の割合が増加し、15～64歳の生産年齢人口と15歳未満の年少人口の割合が減少しています。

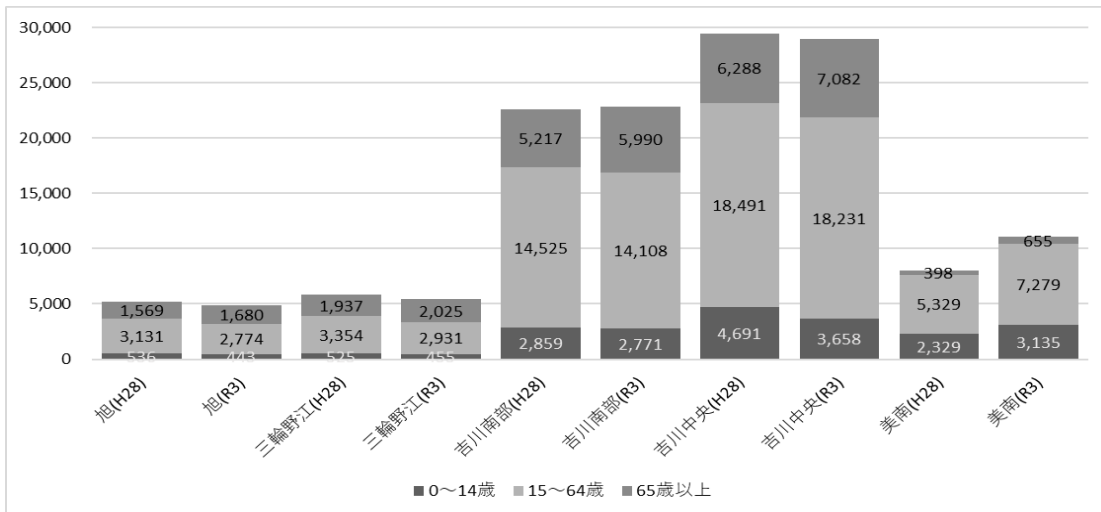
5地区の平成28年から令和3年までの5年間の人口増減率は+37.0%から▲6.4%まで大きな幅があります。

地区ごとの世代別構成の推移



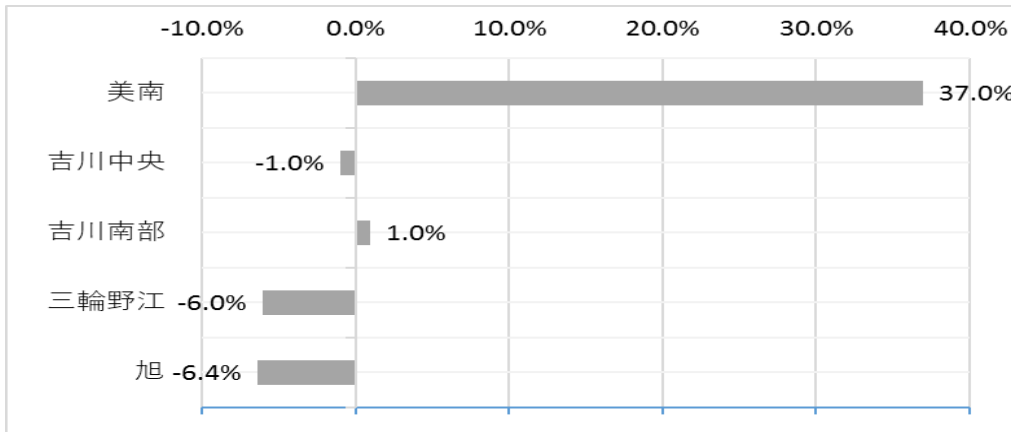
資料:住民基本台帳

各地区の人口の推移(人)



資料:住民基本台帳

人口増減率(平成28年～令和3年)



資料:住民基本台帳

2 地区の特色及び人口の動向、施設の状況

各地区の特色と人口動向、施設の状況について概観します。

1 旭地区

(1) 地域の特性

①都市計画マスタープランの北部地域

- ・東埼玉テクノポリス地区を除いて、地域の大部分が市街化調整区域であり、水田などの農地が地域のおおむね半分を占めています。
- ・市の産業を支える東埼玉テクノポリスが立地しています。
- ・主な幹線道路は、県道中井松伏線、三郷松伏線、越谷野田線、川藤野田線です。
- ・江戸川、中川、二郷半領用水路など豊かな水辺空間に恵まれています。
- ・指定避難所・指定緊急避難場所は、旭小学校、旭地区センターの2か所となっています。
- ・現在、江戸川の河川改修が進められています。また、洪水時における広域的な水防活動や復旧活動の拠点として河川防災ステーションの整備が進められています。
- ・水田や屋敷林が多く、市の原風景となる景観を創出しています。

②都市計画マスタープラン西部地域の北側

- ・全域が市街化調整区域であり、農地はすべて畑です。
- ・東埼玉道路については、一般部の道路が国道298号線(八潮市)から地域内まで整備されており、現在、地域内から春日部方面に向けて整備が進んでいます。
- ・中川の河川改修は、新堤防が概ね完成していますが、旧堤防の撤去等の工事が残っています。
- ・大雨時に浸水被害が発生しています。

(2)人口動向

① 人口の推移

人口は減少をしており、14歳までの年少人口と15～64歳の生産年齢人口が減る一方、高齢者人口が増えています。高齢化率は既に30%を超えています。

旭地区の人口動向(人)

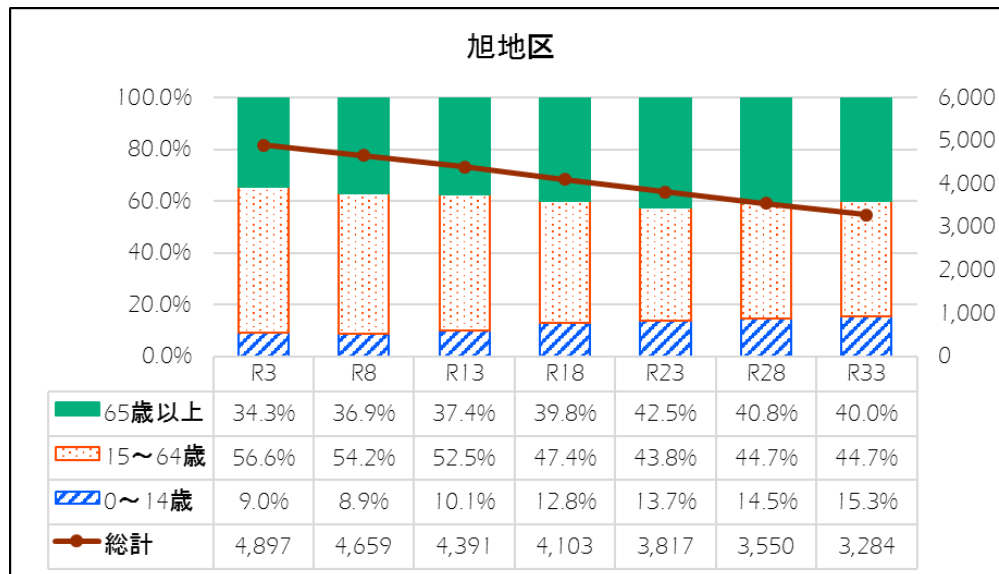
	～14歳	15～64歳	65歳～	高齢化率	合計
平成28年	536	3,131	1,569	30.0%	5,236
令和3年	443	2,774	1,680	34.3%	4,897
増減率	▲17.3%	▲11.4%	7.0%	-	▲6.4%

資料:住民基本台帳

② 将来人口推計(割合)

人口は減少を続ける見込みです。また、高齢化率は、令和23年には40%を超えると推計されます。

旭地区の将来人口推計(人・割合)



(3) 施設の状況

本市の郊外部であり、拠点となる旭地区センター、図書室、北部市民サービスセンターがあり複合化されています。スポーツ・レクリエーションの拠点となる旭公園球場、市民農園があります。

市内の製造業の中心となる東埼玉テクノポリス、その防災のための東埼玉テクノポリス雨水ポンプ場があります。学校給食センターについては、平成28年4月よりPFI方式で稼働しています。

旭地区の施設(12施設)

分類	施設名	所在地
学校教育施設(2)	旭小学校	南広島
	学校給食センター	川藤
保健福祉施設(1)	旭学童保育室	南広島
生涯学習・スポーツ施設(3)	旭地区センター	旭
	旭地区センター図書室	旭
	旭公園球場	旭
環境・農業施設(2)	環境センター	鍋小路
	市民農園	上内川
防災・防犯施設(1)	東埼玉テクノポリス雨水ポンプ場	旭
行政施設(1)	北部市民サービスセンター	旭
インフラ施設(2)	よこまちの杜	川藤
	八鍋クリーンセンター	八子新田

複合化の状況

旭地区センター、旭地区センター図書室、北部市民サービスセンター (㎡)

建物	建物延床面積合計	施設		
		旭地区センター	旭地区センター図書室	北部市民サービスセンター
地区センター 敷地面積	2階建 6,540.32	2,905.64	2,773.64	100.00
				32.00

2 三輪野江地区

(1) 地域の特徴

都市計画マスタープランの東部地域

- ・全域が市街化調整区域であり、農地が地域のおおむね半分を占めています。
- ・一部の地域で農地、住宅と工場が混在しています。
- ・広大な江戸川河川敷は、ゴルフ場として利用されています。
- ・主な幹線道路は、県道中井松伏線、三郷松伏線、三郷松伏線バイパスです。
- ・市街地を結ぶ東西の道路が少なくなっています。
- ・江戸川、大場川、東大場川など豊かな水辺空間に恵まれています。
- ・指定避難所・指定緊急避難場所は、東中学校、三輪野江小学校、総合体育館となっています。

(2) 人口動向

① 人口の推移

人口は減少しており、14歳までの年少人口と15～64歳の生産年齢人口が減る一方、高齢者人口が増えています。高齢化は既に37%に達しています。

三輪野江地区の人口動向(人)

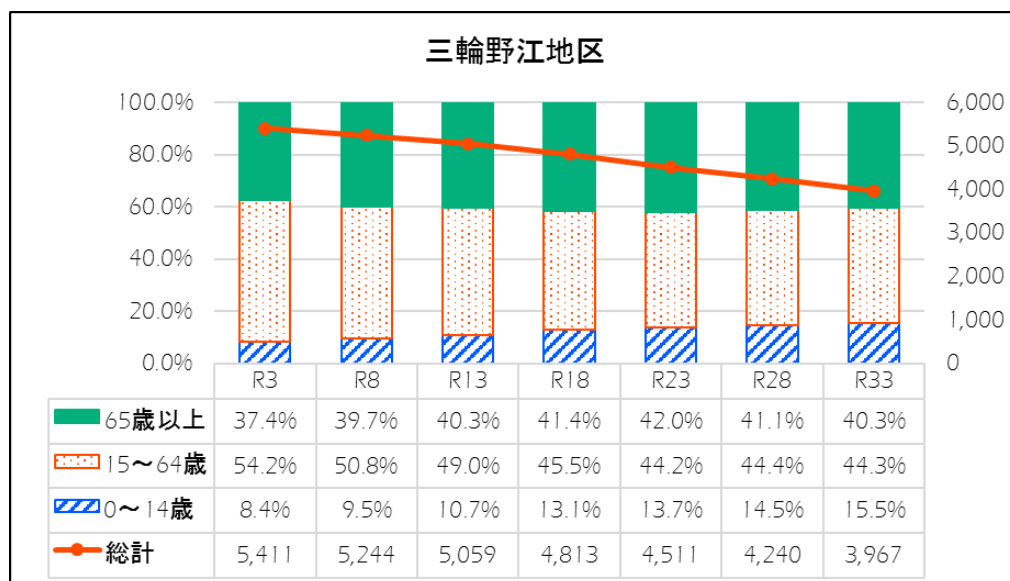
	～14歳	15～64歳	65歳～	高齢化率	合計
平成28年	525	3,354	1,937	33.3%	5,816
令和3年	455	2,931	2,025	37.4%	5,411
増減率	▲13.3%	▲12.6%	4.5%	-	▲6.9%

資料: 住民基本台帳

② 将来人口推計

人口は減少を続ける見込みです。高齢化率は令和13年に40%を超えると推計されます。

三輪野江地区の将来人口推計(人・割合)



(3)施設の状況

郊外部ですが、小学校、中学校、学童保育室、公民館、市民サービスセンターがそろっています。東部地区公民館と、東部市民サービスセンターは複合化されています。市のスポーツの拠点となる総合体育館、市民プールもあります。

三輪野江地区の施設(12 施設)

分類	施設名	所在地
学校教育施設(2)	三輪野江小学校	大字加藤
	東中学校	上笹塚
保健福祉施設(1)	三輪野江学童保育室	大字加藤
生涯学習・スポーツ施設 (4)	東部地区公民館	大字加藤
	郷土資料館	中井
	総合体育館	上笹塚
	市民プール	上笹塚
防災・防犯施設(1)	加藤防災倉庫	大字加藤
行政施設(1)	東部市民サービスセンター	大字加藤
インフラ施設(1)	サイクル&バスライド駐輪場	中井三丁目
その他施設(2)	シルバー人材センター作業所	大字加藤
	旧第三保育所	大字飯島

複合化の状況

東部地区公民館、東部市民サービスセンター

(㎡)

建物		建物延床 面積合計	施設	
			東部地区公民館	東部市民サービスセンター
事務所	2階建	318.57	301.47	17.10
調理室	平屋建	35.00	35.00	
施設合計		-	336.47	17.10

敷地面積 1,110.86

3 吉川中央地区

(1) 地域の特徴

① 都市計画マスタープランの中央地域の北側

- ・地域の大部分が市街化区域です。
- ・社会福祉協議会、保健センター等が立地しています。
- ・平沼周辺地区は建物が密集した既成市街地となっています。
- ・栄町では、住宅と工場が混在しています。
- ・土地区画整理事業が実施済みで、地区計画制度の活用により、良好な住宅地が形成されています。
- ・吉川橋周辺では、朝夕に交通渋滞が発生しています。
- ・指定避難所・指定緊急避難場所は、小中学校4校、市民交流センターおあしす、老人福祉センターです。(老人福祉センターは、平屋のため水害時においては、指定緊急避難場所から除きます。)

② 都市計画マスタープランの西部地域の南側

- ・全域が市街化調整区域であり、農地はすべて畑です。
- ・市街地と連絡する橋は新川橋のみであり、市街地との結びつきは弱くなっています。
- ・大雨時に浸水被害が発生しています。
- ・集落地は屋敷林やまとまった樹林が多く、中川等の水辺と調和した良好な景観となっています。

(2) 人口動向

① 人口の推移

人口は微減で高齢者が増えています。高齢化率は20%強で比較的低い状況です。

吉川中央地区の人口動向(人)

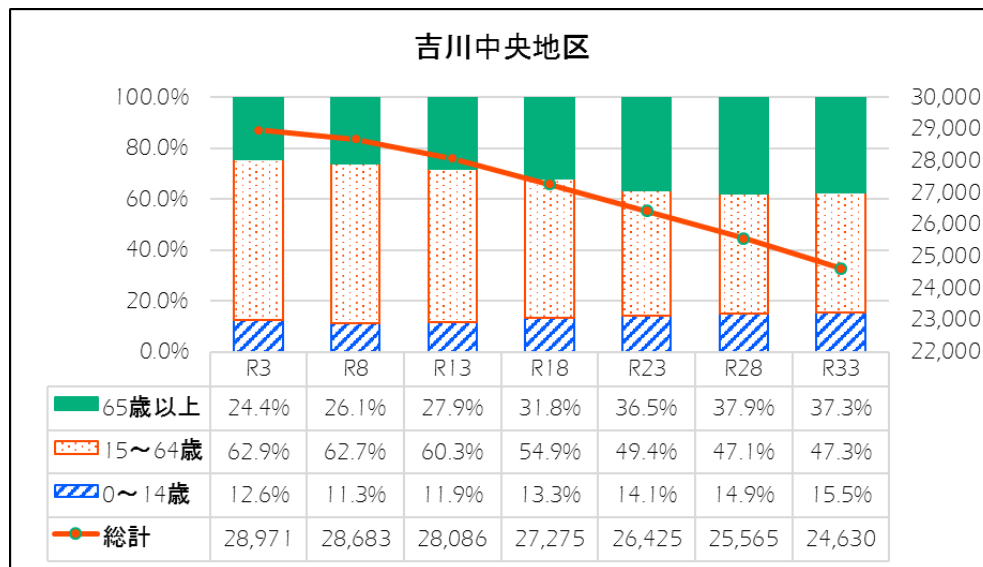
	～14歳	15～64歳	65歳～	高齢化率	合計
平成28年	4,691	18,491	6,288	21.3%	29,470
令和3年	3,658	18,231	7,082	24.4%	28,971
増減率	▲22.0%	▲1.4%	12.6%	—	▲1.6%

資料: 住民基本台帳

② 将来人口推計

人口は減少に転じる見込みです。高齢化率は令和18年には30%を超えると推計されます。

吉川中央地区の将来人口推計(人・割合)



(3)施設の状況

吉川南部地区に隣接し、小中学校、教育・子育て支援施設、公民館など充実した施設があります。

吉川中央地区の施設(35施設)

分類	施設名	所在地
学校教育施設(5)	吉川小学校	平沼
	関小学校	吉川団地
	栄小学校	中央三丁目
	中央中学校	中央二丁目
	少年センター	吉川一丁目
保健福祉施設(10)	第一保育所	きよみ野二丁目
	関学童保育室	吉川団地
	吉川学童保育室	平沼
	栄学童保育室	中央三丁目
	平沼地区高齢者ふれあい広場	平沼
	老人福祉センター	中央三丁目
	子育て支援センター(おあしす内)	きよみ野一丁目
	中央子育て支援センター	吉川団地
	こども発達センター(保健センター内)	吉川二丁目
	保健センター	吉川二丁目
生涯学習・スポーツ施設(3)	平沼地区公民館	平沼
	市民交流センターおあしす	きよみ野一丁目
	図書館(おあしす)	きよみ野一丁目
防災・防犯施設(3)	平沼防災倉庫	平沼
	吉川中央雨水ポンプ場	平沼
	吉川中央第2雨水ポンプ場	中井
行政施設(1)	吉川市役所	きよみ野一丁目
インフラ施設(11)	川富公園	吉川二丁目
	川野公園	吉川二丁目
	永田公園	きよみ野四丁目

	きよみ野第3公園	きよみ野二丁目
	きよみ野第4公園	きよみ野三丁目
	関公園	吉川一丁目
	栄町にここ公園	中央二丁目
	沼辺公園	中央三丁目
	吉川児童公園	吉川一丁目
	アクアパーク	中央三丁目
	保公園	保一丁目
その他施設(2)	社会福祉協議会事務所	吉川二丁目
	シルバー人材センター	きよみ野二丁目

複合化の状況

吉川小学校、吉川学童保育室、平沼地区高齢者ふれあい広場、平沼地区公民館 (m²)

建物		建物延床面積合計	施設			
			吉川小学校	吉川学童保育室	平沼地区高齢者ふれあい広場	平沼地区公民館
校舎	3階建	7,266.15	6,611.00	145.92	180.29	328.94
屋内運動場	平屋建	630.00	630.00			
体育器具庫	平屋建	56.00	56.00			
施設合計		-	7,297.00	145.92	180.29	328.94

敷地面積 9,367.65

市民交流センターおあしす、子育て支援センター、図書館 (m²)

建物		建物延床面積合計	施設		
			市民交流センターおあしす	子育て支援センター	図書館
市民交流センター	2階建	6,075.04	3,788.50	15.54	2,271.00
トイレ	平屋建	57.00	57.00		
施設合計		-	3,845.50	15.54	2,271.00

敷地面積 33,204.00

保健センター、こども発達センター (m²)

建物		建物延床面積合計	施設	
			保健センター	こども発達センター
保健センター	2階建	1279.45	1085.09	194.36

敷地面積 1,814.79

4 吉川南部地区

(1) 地域の特徴

① 都市計画マスタープランの中央地域の南側

- ・一部を除き市街化区域です。北部の東側は工業系用途地域、南中学校の西側は住宅系用途地域です。
- ・中野では、住宅と工場が混在しています。
- ・指定避難所・指定緊急避難場所は、南中学校、中央公民館です。

② 都市計画マスタープランの中央南部地域

- ・市街化調整区域であり、主要地方道越谷流山線沿道に農家集落が形成されています。
- ・一部の地域で工場の立地が見られます。
- ・大場川や上第二大場川などにより、水辺空間に恵まれています。
- ・指定避難所・指定緊急避難場所は、北谷小学校、吉川美南高等学校です。

③ 都市計画マスタープランの南部地域の西側

- ・全域が市街化区域です。
- ・宅地化の進行により、人口は増加しています。
- ・吉川駅があり、市の玄関口となっています。
- ・二郷半領用水路が流れ、(吉川美南地区と) 地域が分断されています。
- ・土地区画整理事業により整備された良好な市街地が形成されています。
- ・都市計画道路共保道庭線は植栽が施され、けやき通りとして良好な景観を創出しています。
- ・JR武蔵野線により、(吉川美南地区以外の) 他地域と分断されています。
- ・指定避難所・指定緊急避難場所は、中曽根小学校です。

(2) 人口の動向

① 人口の推移

人口は微増で、14歳までの年少人口と15～64歳の生産年齢人口が減る一方、高齢者人口が増えています。高齢化率は20%台となっています。

吉川南部地区の人口動向(人)

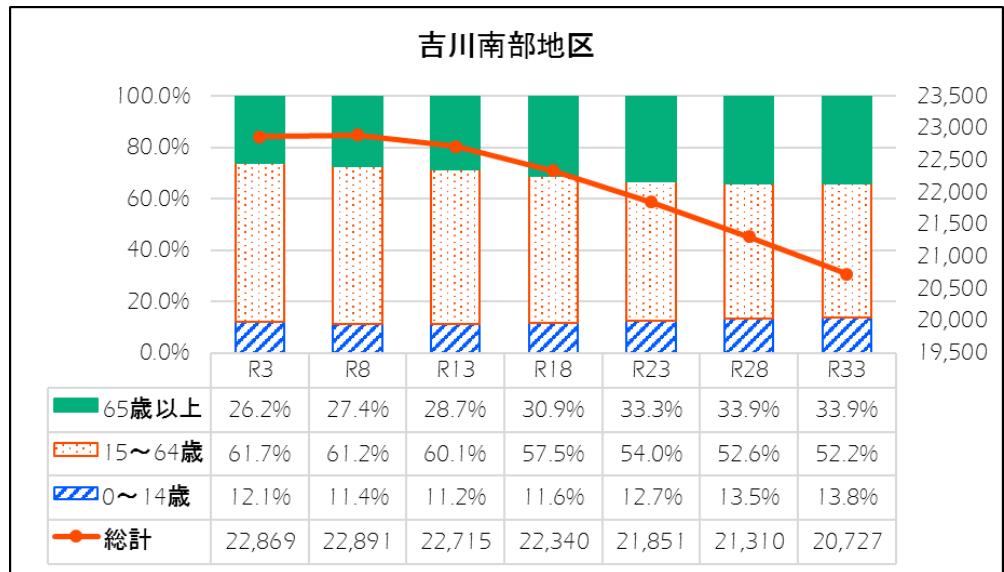
	～14歳	15～64歳	65歳～	高齢化率	合計
平成28年	2,859	14,525	5,217	23.1%	22,601
令和3年	2,771	14,108	5,990	26.2%	22,869
増減率	▲3.0%	▲2.8%	14.8%	-	1.1%

資料:住民基本台帳

③ 将来人口推計

長期的には人口は減少が進み、高齢化率は令和18年には30%を超えると推計されます。

吉川南部地区の将来人口推計(人・割合)



(3)施設の状況

小中学校、中央公民館、図書室、保育所、学童保育室など、バランスよく施設が立地しています。北谷小学校には北谷学童保育室が中央公民館には中央公民館図書室が、複合化されています。

吉川南部地区の施設(31施設)

分類	施設名	所在地
学校教育施設(3)	北谷小学校	高富
	中曽根小学校	中曽根二丁目
	南中学校	保
保健福祉施設(3)	北谷学童保育室	高富
	第二保育所	木売新田
	中曽根学童保育室	中曽根二丁目
生涯学習・スポーツ施設(3)	中央公民館	保
	中央公民館図書室	保
	視聴覚ライブラリー	木売一丁目
防災・防犯施設(3)	保第2公園防犯活動ステーション	保一丁目
	共保雨水ポンプ場	木売一丁目
	高久雨水ポンプ場	高久一丁目
行政施設(1)	駅前市民サービスセンター	木売一丁目
インフラ施設(18)	保第2公園	保一丁目
	保第3公園	保一丁目
	月の公園	保
	駅前トイレ	木売一丁目
	なまずの里公園	保
	ほのぼの公園	保
	中曽根公園	中曽根二丁目
	高久第2公園	高久一丁目
	道庭公園	道庭一丁目
	木売公園	木売三丁目

高富公園	高富一丁目
高久公園	高久一丁目
木売第2公園	木売二丁目
道庭緑地	道庭一丁目
吉川駅北第1自転車駐車場	木売一丁目
吉川駅西自転車駐車場	木売一丁目
吉川駅南自転車駐車場	木売一丁目
吉川駅北第2自転車駐車場	木売一丁目

複合化の状況

北谷小学校、北谷学童保育室

(㎡)

建物		建物延床面積合計	施設	
			北谷小学校	北谷学童保育室
西側教室棟	4階建	1,584.00	1,464.00	120.00
東側教室棟	4階建	1,236.00	1,236.00	
給食受取室	平屋建	24.00	24.00	
東側教室棟	4階建	1,212.00	1,212.00	
プール付属棟	平屋建	99.55	99.55	
屋内運動場	平屋建	700.00	700.00	
管理棟	平屋建	554.00	554.00	
施設合計		-	5,289.55	120.00
敷地面積		18,835.20		

中央公民館、中央図書館

(㎡)

建物		建物延床面積合計	施設	
			中央公民館	中央公民館 図書室
事務所	3階建	3,602.00	3,415.00	187.00
敷地面積		4,620.00		

吉川情報サービスセンター(地上7階地下1階のビルを区分所有)

建物		施設
4階	多目的室	視聴覚ライブラリー (延床面積 681.90㎡)
3階	図書室	
2階	視聴覚ライブラリー、図書室	
1階	駅前サービスセンター(延床面積 137.75㎡)	

土地区分所有 250.34㎡ 区分割合 560,832,000/2,595,596,000

5 美南地区

(1) 地域の特徴

都市計画マスタープランの南部地域の東側

- ・ 全域が市街化区域です。
- ・ 宅地化の進行により、人口が増加しています。
- ・ 吉川美南駅があり、駅周辺は商業施設や生活サービス施設が立地しています。
- ・ 二郷半領用水路が流れ、(中曽根地区と) 地域が分断されています。
- ・ 土地区画整理事業により整備された良好な市街地が形成されています。
- ・ JR武蔵野線により、他地域と分断されています。
- ・ 指定避難所・指定緊急避難場所は、児童館、美南小学校、吉川中学校です。

(2) 人口の動向

① 人口の推移

平成24年にまちびらきをした新しい地区です。高齢化率が6%未満と若い世代が流入してきたことがうかがわれます。

美南地区の人口動向(人)

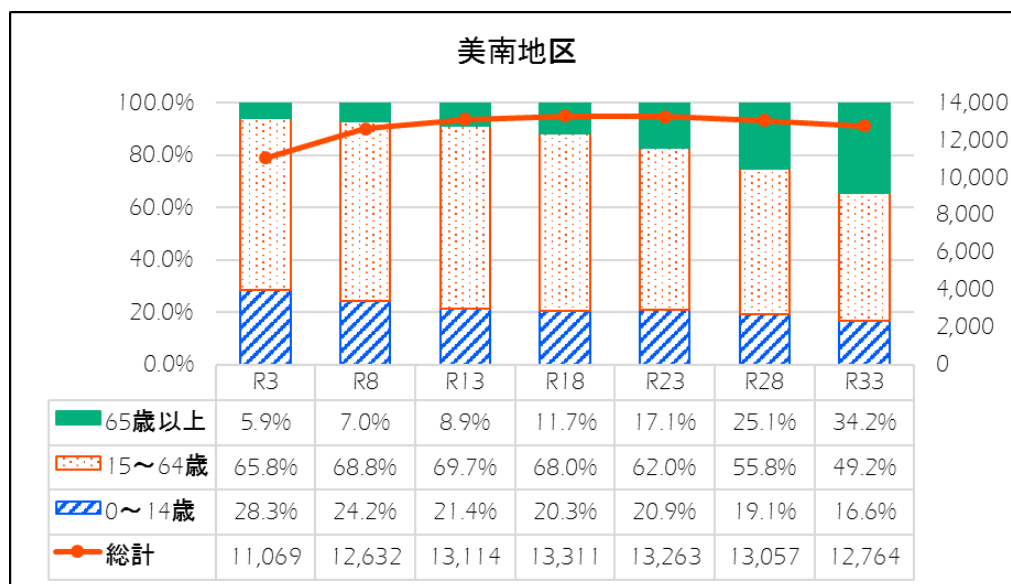
	～14歳	15～64歳	65歳～	高齢化率	合計
平成28年	2,329	5,329	398	4.9%	8,056
令和3年	3,135	7,279	655	5.9%	11,069
増減率	34.6%	36.5%	64.5%	-	37.4%

資料: 住民基本台帳

② 将来人口推計

若い世代が一度に流入し、その後、子どもが成長して流出しますので、人口は今後急激に増えたのち令和18年をピークに減少に転じます。高齢化率も進みます。令和33年には30%を超えます。

美南地区の将来人口推計(人・割合)



(3)施設の状況

美南小学校が複合化され、高齢者、子育て支援施設が入居しています。児童館ワンダーランドは、市の子どもの活動の中心となる施設です。

美南地区の施設(17 施設)

分類	施設名	所在地
学校教育施設(2)	美南小学校	美南四丁目
	吉川中学校	美南五丁目
保健福祉施設(4)	美南地区高齢者ふれあい広場	美南四丁目
	美南学童保育室	美南四丁目
	児童館ワンダーランド	美南五丁目
	美南子育て支援センター	美南四丁目
生涯学習・スポーツ施設(1)	美南地区公民館	美南四丁目
防災・防犯施設(2)	吉川駅南 No.1 雨水ポンプ場	美南五丁目
	吉川駅南 No.2 雨水ポンプ場	美南四丁目
インフラ施設(8)	吉川美南駅西口自転車駐車場	美南二丁目
	美南一丁目公園	美南一丁目
	美南二丁目公園	美南二丁目
	美南四丁目公園	美南四丁目
	美南五丁目公園	美南五丁目
	美南中央公園	美南二丁目
	吉川美南駅自由通路	中曽根
	吉川美南駅前公園	美南三丁目

複合化の状況

美南小学校、美南学童保育室、美南地区高齢者ふれあい広場、美南子育て支援センター、美南地区公民館 (㎡)

建物	建物延床面積合計	施設						共用部分
		美南小学校	美南学童保育室	美南地区高齢者ふれあい広場	美南子育て支援センター	美南地区公民館		
校舎	3階建	8,835.46	7,760.46	358.00	182.00	105.00	299.00	131.00
屋内運動場	平屋建	874.00	874.00					
屋外便所・倉庫	平屋建	75.00	75.00					
駐輪場	平屋建	19.55	19.55					
駐輪場	平屋建	19.55	19.55					
ごみ置き場	平屋建	10.00	10.00					
施設合計		-	8,758.56	358.00	182.00	105.00	299.00	131.00
敷地面積	17,718.61							

6 まとめ

(1) 地域の特徴

人口減少の見込まれる郊外部、土地区画整理などで人口が増加してきたが減少に転じる中心部、新たに開発が行われ人口の増加が見込まれる吉川美南駅周辺に分けられます。全市的には、人口の増加がみられますが、やがては減少します。その過程において、高齢化率や人口増減において地域差が大きくなり、市民のニーズも異なってくるものが予想されます。

(2) 人口の動向

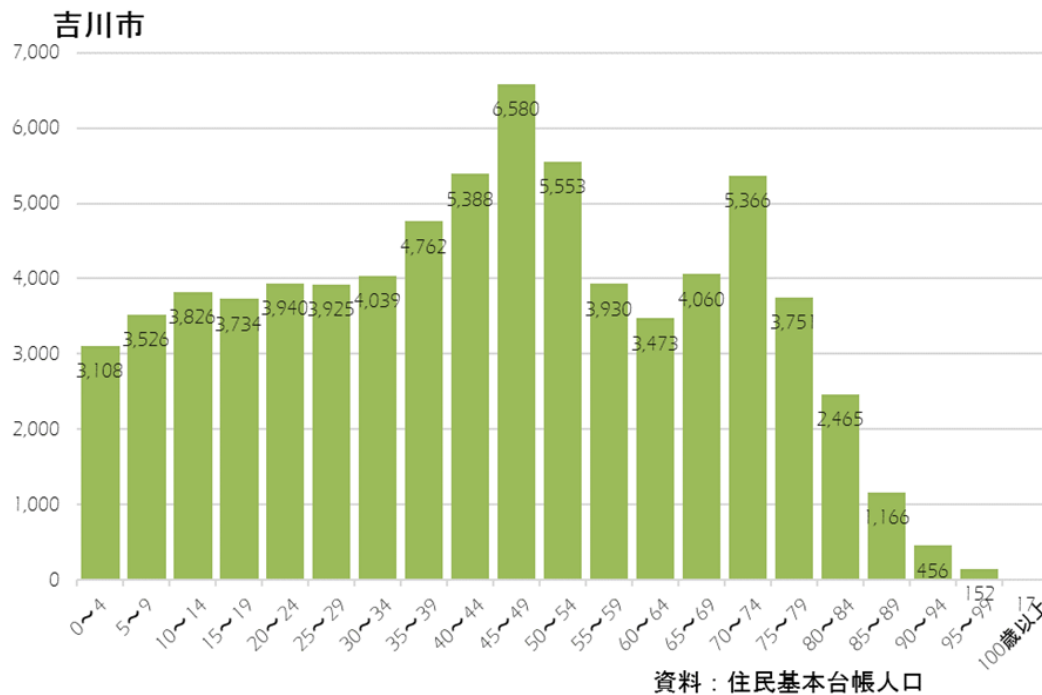
① 人口の推移

年少人口は減少、生産年齢人口は横ばいで、高齢者人口の増加が、市全体の人口増加の要因となっており、高齢化率も上昇しています。

本市の人口動向(人)

	～14 歳	15～64 歳	65 歳～	高齢化率	合計
平成 28 年	10,940	44,830	15,409	21.6%	71,179
令和 3 年	10,462	45,323	17,432	23.8%	73,217
増減率	-4.3%	1.0%	13.1%	-	2.8%

本市の人口構成(人)



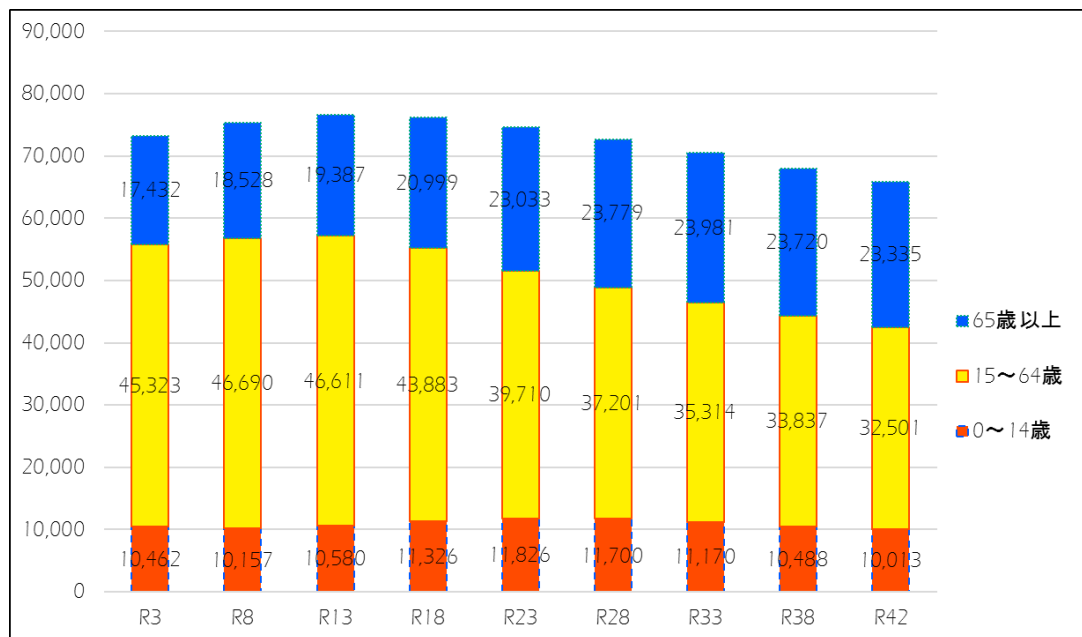
② 将来人口推計

人口のピークは令和 13 年頃で、その後減少に転じ、令和 3 年との比較で令和 33 年に 4%減少します。高齢化率は令和 23 年に 30%超となると推計されます。

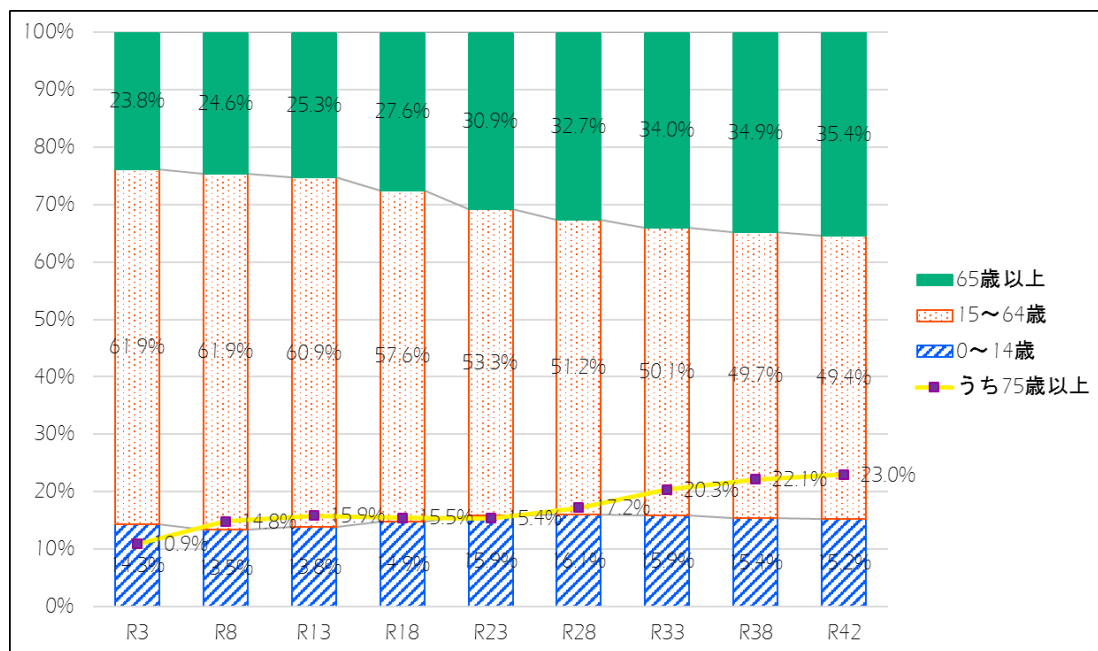
本市の将来人口推計(人)

	～14歳	15～64歳	65歳～	合計	指数	高齢化率
令和3年	10,462	45,323	17,432	73,217	100	23.8%
令和8年	10,157	46,690	18,528	75,375	103	24.7%
令和13年	10,580	46,611	19,387	76,578	105	25.4%
令和18年	11,326	43,883	20,999	76,209	104	27.6%
令和23年	11,826	39,710	23,033	74,569	102	30.9%
令和28年	11,700	37,201	23,779	72,681	99	32.7%
令和33年	11,170	35,314	23,981	70,465	96	34.0%

本市の将来人口推計(人)



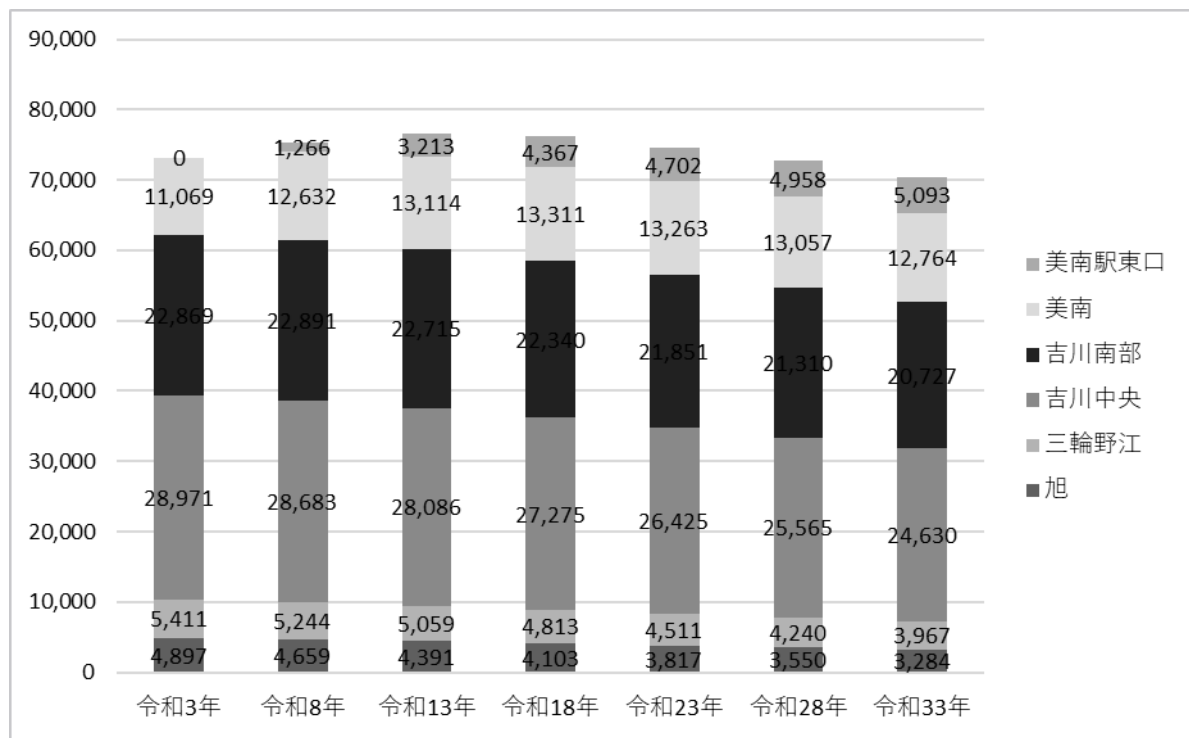
本市の将来人口推計(構成)



地区ごとの将来人口推計(人)

	旭	三輪野江	吉川中央	吉川南部	美南	美南駅東口	合計
令和3年	4,897	5,411	28,971	22,869	11,069	0	73,217
令和8年	4,659	5,244	28,683	22,891	12,632	1,266	75,375
令和13年	4,391	5,059	28,086	22,715	13,114	3,213	76,578
令和18年	4,103	4,813	27,275	22,340	13,311	4,367	76,209
令和23年	3,817	4,511	26,425	21,851	13,263	4,702	74,569
令和28年	3,550	4,240	25,565	21,310	13,057	4,958	72,681
令和33年	3,284	3,967	24,630	20,727	12,764	5,093	70,465

地区ごとの将来人口推計(人)



(3) 施設の状況

郊外部の各地域においても、小学校、公民館、地区センターなどの拠点となる施設は整備され、複合化も進んでいます。今後は、拠点性を確保しながら、人口減少や市民ニーズへ対応していく必要があります。

中心部は、施設が充実しており、市民ニーズに対応しつつ施設の運営の効率性を高めることが求められます。

吉川美南駅東口周辺は、人口の流入に対して新設も含め施設の充実を図る必要がありますが、将来的な高齢化・人口減少にも対応できる整備の工夫が必要です。

吉川市公共施設白書

発行月 平成 27 年 3 月
(令和4年 3 月改定)

発行 埼玉県吉川市 財政課
〒342-8501
吉川市きよみ野一丁目1番地
048-982-5966(直通)
<http://www.city.yoshikawa.saitama.jp/>
